

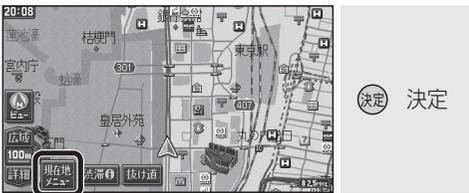
場所を登録する(登録ポイント)

登録ポイントの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとっておくことをお勧めします。(P.100~103ページ)

覚えておきたい場所を登録する

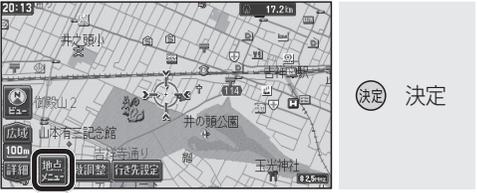
(最大200地点:自宅を含む)

■ 現在地を登録する

- 1 現在地画面で、**現在地メニュー**を選ぶ

 - 現在地メニューが表示されます。
- 2 **ポイント登録**を選ぶ

 - 現在地がポイント登録されます。

■ 現在地以外の地点を登録する

- 1 カーソルを登録したい場所に合わせ、**地点メニュー**を選ぶ

 - 地点メニューが表示されます。
- 2 **ポイント登録**を選ぶ

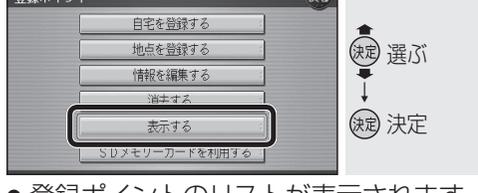
 - カーソルの位置(地点)がポイント登録されます。

お知らせ

- 登録したポイントは、マークで表示されます。
- ナビ設定画面から **登録ポイント** → **地点を登録する** でも登録できます。
- 住所や名称は、付近の別の名称を表示する場合があります。

登録ポイントを表示する

- 1 ナビ設定画面から **登録ポイント** を選ぶ

 - 登録ポイントのリストが表示されます。
- 2 **表示する** を選ぶ

 - 登録ポイント中心の地図が表示されます。
- 3 表示したい登録ポイントを選ぶ

 - 登録ポイント中心の地図が表示されます。

登録ポイントのリストを並べ替える

登録ポイントのリストを、登録順、マーク順で並べ替えられます。

- 1 登録ポイントのリストから、**並替え**を選ぶ

 - 並替えサブメニューが表示されます。
- 2 並べ替えの順を選ぶ

 - **登録順** : 登録日付順で表示。(P.85ページ)
 - **マーク順** : マーク順で表示。(P.85ページ)

ナビゲーション 場所を登録する(登録ポイント)

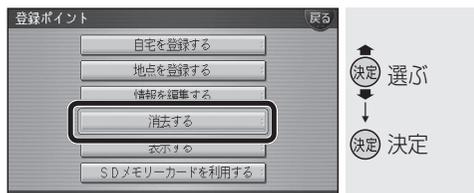
場所を登録する(登録ポイント)

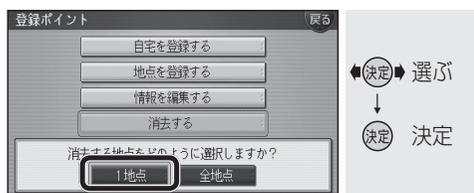
登録ポイントを消去する

一度消去すると、もとに戻せません。
消去する前に十分確認してください。

■ 1地点ずつ消去する

- ナビ設定画面から登録ポイントを選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 消去するを選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 1地点を選ぶ**


決定 選ぶ
決定

 - 登録ポイントのリストが表示されます。
- 登録ポイントを選ぶ**


決定 選ぶ
決定

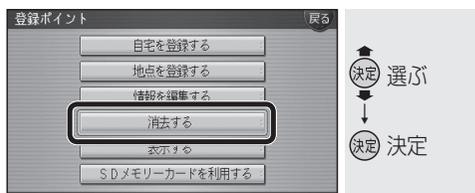
 - 登録ポイント中心の地図が表示されます。
- 確認を選ぶ**

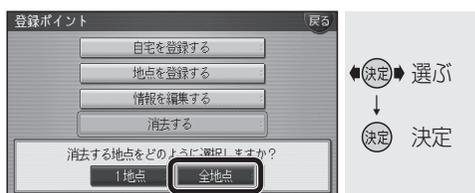

決定

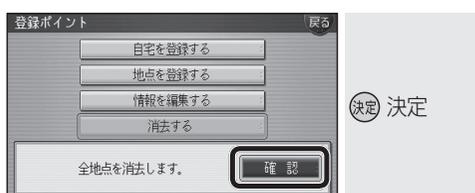
 - 登録ポイントが消去されます。

■ 全地点一括で消去する

- ナビ設定画面から登録ポイントを選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 消去するを選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 全地点を選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 確認を選ぶ**


決定

 - すべての登録ポイントが消去されます。

■ 地点メニューから消去するには

- カーソルを登録ポイントに合わせて、指マーク(☞)を表示させる**


カーソルをあわせる
- 地点メニューを選ぶ**


決定

 - 地点メニューが表示されます。
- 消去を選ぶ**


決定 選ぶ
決定
- 確認を選ぶ**


決定

 - 登録ポイントが消去されます。

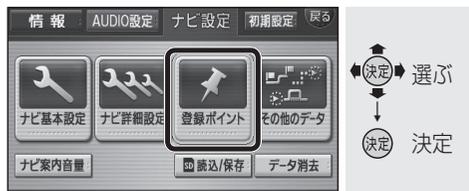
場所を登録する(登録ポイント)

登録ポイントの情報を見る

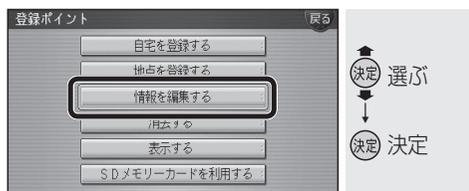
登録ポイントの情報(85ページ)を見ることができます。

- ・名称
- ・マーク
- ・サウンド
- ・TEL(電話番号)
- ・メモ
- ・場所(住所名)
- ・登録日付

1 ナビ設定画面から登録ポイントを選ぶ



2 情報を編集するを選ぶ



●登録ポイントのリストが表示されます。

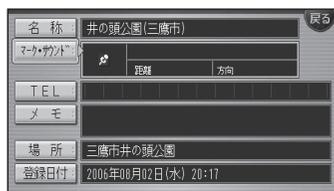
3 情報を見たい登録ポイントを選ぶ



4 確認を選ぶ



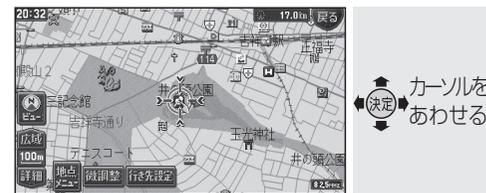
●「登録ポイント情報画面」が表示されます。



(登録ポイント情報画面)

■ 地点メニューから表示させるには

1 カーソルを登録ポイントに合わせて、指マーク(👉)を表示させる



2 地点メニューを選ぶ

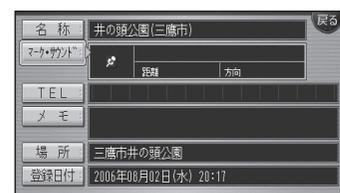


●地点メニューが表示されます。

3 情報表示を選ぶ



●「登録ポイント情報画面」が表示されます。



(登録ポイント情報画面)

お知らせ

●登録ポイント情報の内容を編集するには、85ページをご覧ください。

登録ポイント情報を編集する

設定項目	操作	
名称を入力する	名称 を選ぶ。	名称を入力する。 ●最大10文字(半角20文字) 完了を選ぶ。
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	詳細 を選ぶ。	枠付き / 枠なし / 名称表示なし を選ぶ。 完了を選ぶ。
マークを変更する	マーク変更 を選ぶ。	マークを選ぶ。
知近登 ら付録 せくと ポイント サウンド で	サウンド を選ぶ	サウンドを選ぶ。 ●サウンドを鳴らさない場合は、 なしを選ぶ。
	サウンドが鳴り始める距離 を選ぶ	サウンド距離 を選ぶ。 距離を選ぶ。
	どの方向から近付くとサウンドを鳴らすか を選ぶ	サウンド方向 を選ぶ。 全方向でサウンドを鳴らすには 全方向 を選ぶ。 任意の方向のみサウンドを鳴らすには 方向指定 を選び、方向を選ぶ。
電話番号を入力する	TEL を選ぶ。	電話番号を入力する。 ●PHS/携帯電話の番号でも可 完了を選ぶ。
メモを入力する	メモ を選ぶ。	メモを入力する。 ●最大10文字(半角20文字)×2行 完了を選ぶ。
場所を変更する	場所 を選ぶ。	位置変更 を選ぶ。 変更したい位置にスクロールさせる。 決定を選ぶ。
住所を変更する	場所 を選ぶ。	名称変更 を選ぶ。 名称を入力する。 ●最大16文字(半角32文字) 完了を選ぶ。
登録した日付を変更する	登録日付 を選ぶ。	年・月・日・時間・分を入力する。 例: 2006年10月1日14時50分の場合は 「200610011450」と入力する。 ●曜日は自動的に設定されます。 完了を選ぶ。

お知らせ

- 文字の入力方法(172ページ)
- 登録ポイントの電話番号は、電話番号検索の対象になります。ただし、以下のような電話番号は、電話番号検索の対象になりません。
 - ・4桁未満
 - ・「0」から始まらない

走行軌跡を登録する (走行軌跡メモリー)

走行軌跡メモリーの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとっておくことをお奨めします。(P.100~103ページ)

走行軌跡を登録する

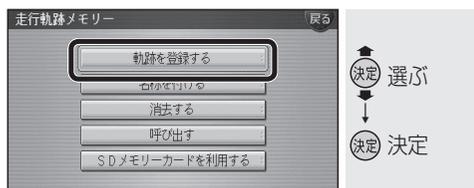
走行した軌跡を記録して、必要なときに呼び出せます。(最大3パターン)

1 ナビ設定画面から その他のデータ → 走行軌跡メモリー を選ぶ

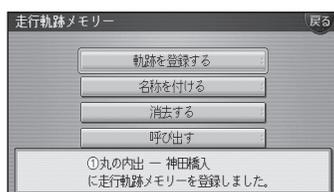


● 「走行軌跡メモリー画面」が表示されます。

2 軌跡を登録する を選ぶ



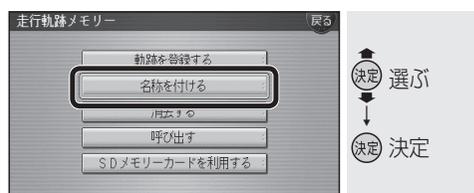
● 地図上に表示されている走行軌跡が登録されます。



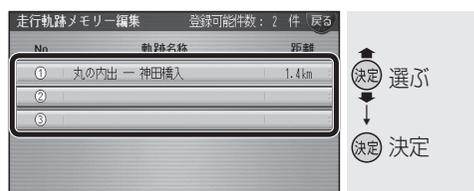
- 走行軌跡メモリーの名称は、走行軌跡の始点と現在地の名称で自動的に登録されます。
- 走行軌跡1パターンあたり、50 km分まで表示または登録できます。
- すでに3パターン登録されているときは、走行軌跡を登録できません。走行軌跡メモリーのいずれかを消去してください。

走行軌跡メモリーの名称を変更する

1 「走行軌跡メモリー画面」から 名称を付ける を選ぶ



2 名称を変更したい 走行軌跡メモリーを選ぶ



● 地図が表示されます。

3 確認 を選ぶ

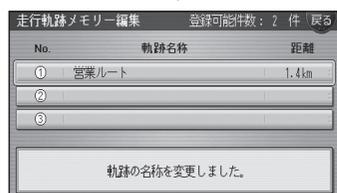


● 「名称入力画面」が表示されます。

4 名称を入力して完了 を選ぶ

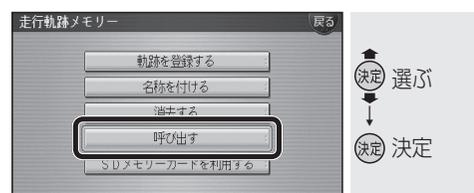


- 最大10文字(半角20文字)まで。
- 文字の入力方法(P.172ページ)



走行軌跡メモリーを表示する

1 「走行軌跡メモリー画面」から 呼び出す を選ぶ



2 呼び出したい 走行軌跡メモリーを選ぶ



● 地図が表示されます。



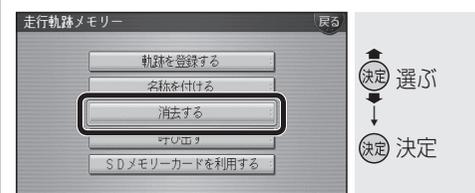
● 呼び出された走行軌跡は、赤い点で表示されます。

お知らせ

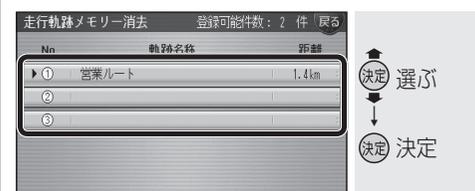
- 表示中の走行軌跡と同じ場所を通る走行軌跡メモリーを呼び出した場合、表示中の走行軌跡(青)と呼び出された走行軌跡(赤)が交互に表示される場合があります。

走行軌跡メモリーを消去する

1 「走行軌跡メモリー画面」から 消去する を選ぶ



2 消去したい 走行軌跡メモリーを選ぶ



3 確認 を選ぶ



● 走行軌跡メモリーが消去されます。



ルートを登録する(ルート設定メモリー)

ルート設定メモリーの情報は、万一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとっておくことをお勧めします。(P.100~103ページ)

ルートを登録する

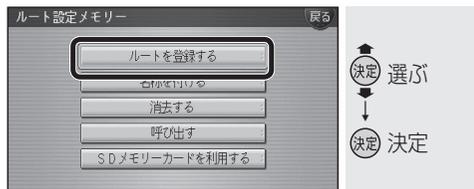
探索したルートを登録して、必要なときに呼び出せます。(最大5ルート)

1 ナビ設定画面から その他のデータ → ルート設定メモリー を選ぶ



- 「ルート設定メモリー画面」が表示されます。

2 ルートを登録するを選ぶ



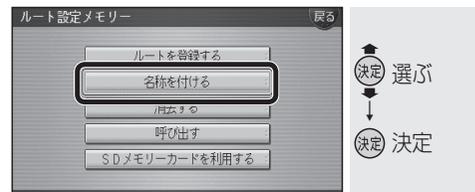
- 現在のルートが目的地の名称で登録されます。
- 登録される内容は、出発地、経由地、目的地、優先的に通る道路(高速道優先、一般道優先など)です。

お知らせ

- すでに5ルート登録されているときは、ルートを登録できません。ルートのいずれかを消去してください。

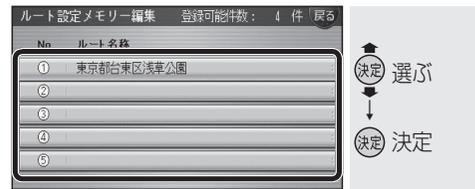
ルート設定メモリーの名称を変更する

1 「ルート設定メモリー画面」から 名称を付けるを選ぶ



- ルート設定メモリーのリストが表示されます。

2 名称を変更するルートを選ぶ

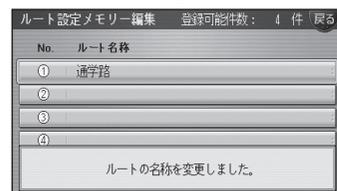


- 「名称入力画面」が表示されます。

3 名称を入力して完了を選ぶ

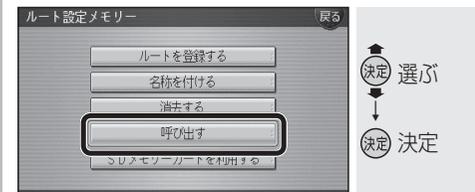


- 最大10文字(半角20文字)まで。
- 文字の入力方法(P.172ページ)



ルート設定メモリーを利用する

1 「ルート設定メモリー画面」から 呼び出すを選ぶ



- ルート設定メモリーのリストが表示されます。

2 呼び出したいルートを選ぶ

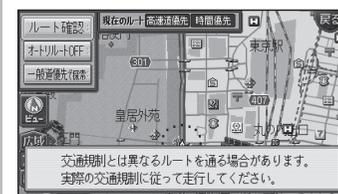


- 「詳細ルート設定画面」が表示されます。

3 探索開始を選ぶ



- ルート探索を開始します。

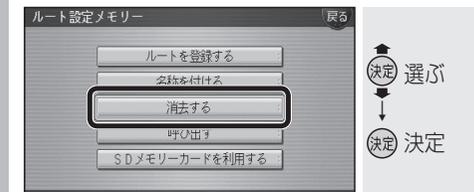


お知らせ

- 「詳細ルート設定画面」については、62ページをご覧ください。
- ルート設定メモリーの出発地、経由地、目的地、優先的に通る道路の情報をもとに再度ルートを探索するため、登録時とは異なるルートが探索される場合があります。特に別ルート探索(P.68ページ)でルート2を選び、ルート設定メモリーに登録したものを呼び出したときは、登録時とは大きく異なるルートが探索される場合があります。ルート2を保存する場合は、走行後ドライブルートとして登録してください。(P.90ページ)

ルート設定メモリーを消去する

1 「ルート設定メモリー画面」から 消去するを選ぶ



- ルート設定メモリーのリストが表示されます。

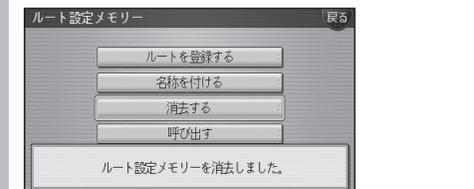
2 消去したいルートを選ぶ



3 確認を選ぶ



- ルートが消去されます。



ドライブルートを登録する

ドライブルートの情報は、万が一に備えて別売のSDメモリーカードにバックアップ(控え)をとっておくことをお奨めします。(P.100~103ページ)

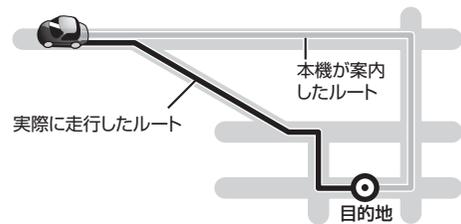
■ ドライブルートとは

ルート案内中に実際に走行したルートの記録で、自動的に本機に保存(仮データ:3件まで)されています。3件を超えると、古いものから自動的に消去されます。

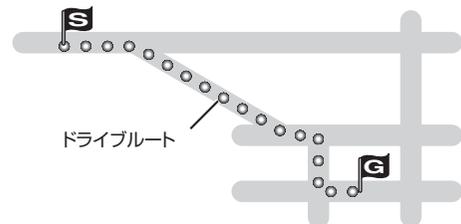
仮データを本機に登録すると、今回走行したおりに次回ルートを案内させることができます。(P.59ページ)

- ルート案内開始時に記録を開始し、目的地に到着すると記録を終了します。(最長約180km)
- ドライブルートには、制約があります。199ページも併せてご覧ください。

実際に走行したルートが、仮データとして保存されます。



仮データを登録して、ルートに変換すると、



実際に通ったとおりのルートを案内させることができます。



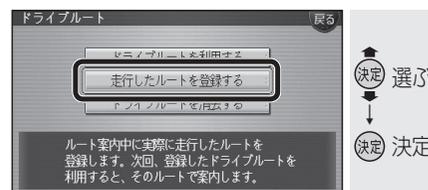
ドライブルートを登録する

仮データを登録すると、ドライブルートをもとにルートをつくるができます。(最大100ルート)

1 行き先メニューから 他の方法 → ドライブルート を選ぶ



2 走行したルートを登録する を選ぶ



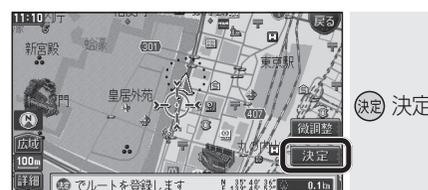
- 仮データのリストが表示されます。

3 リストからドライブルートを選ぶ

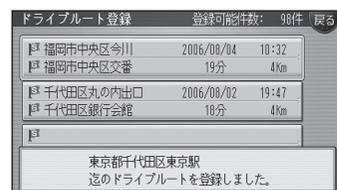


- 地図が表示されます。
- **すべて消去** を選ぶと、仮データがすべて消去されます。

4 決定 を選ぶ



- ドライブルートが登録されます。
- 登録されると、仮データは消去されます。

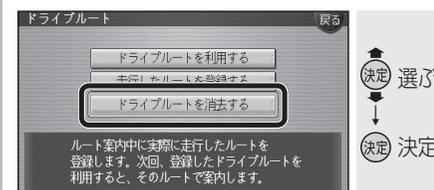


ドライブルートを消去する

1 行き先メニューから 他の方法 → ドライブルート を選ぶ



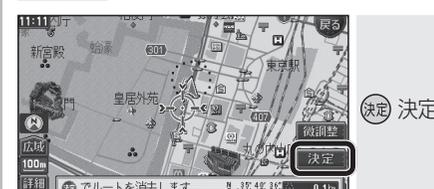
2 ドライブルートを消去する を選ぶ



3 消去したいドライブルートを選ぶ



4 決定 を選ぶ



5 確認 を選ぶ



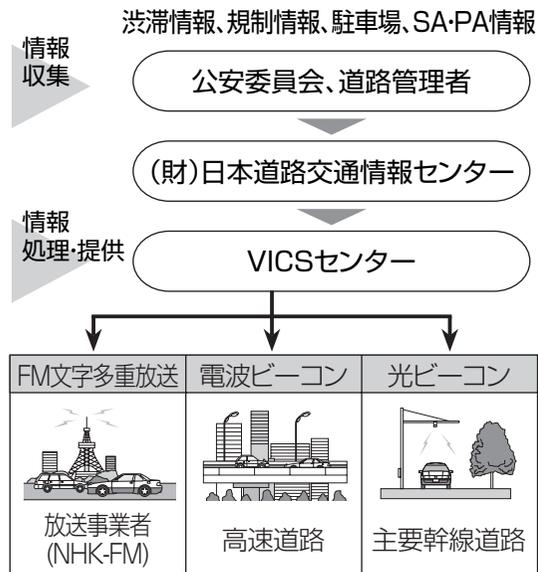
- ドライブルートが消去されます。

■本機では、FM 多重放送の VICS 情報を受信することができます。

■電波ビーコン / 光ビーコンからの VICS 情報を受信するには、別売の VICS ビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。

VICSとは

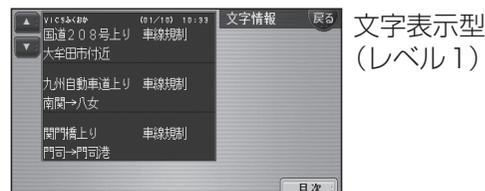
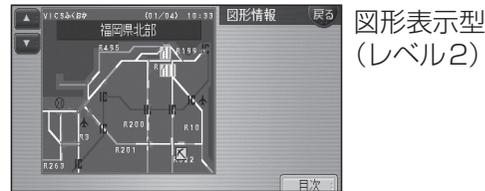
VICSとは、FM文字多重放送やビーコンから渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションシステムに送信するシステムです。VICSは(道路交通情報通信システム: Vehicle Information and Communication System)の略です。



お知らせ

- 本機の価格には、VICS加入時に支払う料金が含まれています。[315円(うち消費税15円)]
詳細は、VICS情報有料放送サービス契約約款の「料金の支払い義務」(第4章第13条)をご参照ください。(P.202ページ)
- NHKのFM文字多重放送は、2007年3月末をもって終了しますが、FM VICSは引き続きご利用になれます。

■地図・図形・文字の3つのレベルで交通情報を表示



お知らせ

- ACCをOFFにすると、レベル1、レベル2のデータは消去されます。
- 地図表示型(レベル3)について、詳しくは34ページをご覧ください。

FM多重でVICS情報を受信すると

渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



- 表示する/しないの設定ができます。(P.160ページ)
- 内容が更新されるごとに、情報が書き変わります。
- 情報の見かたは、34ページをご覧ください。
- 文字情報(レベル1)/図形情報(レベル2)は受信しても自動的に地図画面上には表示されません。情報の内容を見るには、95ページをご覧ください。

ビーコンでVICS情報を受信すると

- ビーコンの下を通過し、渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



- 表示する/しないの設定ができます。(P.160ページ)
- 内容が更新されるごとに、情報が書き変わります。
- 情報の見かたは、34ページをご覧ください。

- ビーコンの下を通過し、図形情報(レベル2)/文字情報(レベル1)を受信すると、自動的に一定の時間(10~20秒間)表示されます。



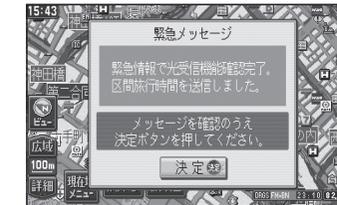
ページ切替: ▲ ▼ をタッチする。
表示を消去: 戻る を選ぶ。

- 表示時間の設定、および表示する/しないの設定ができます。(P.160ページ)
- 図形情報(レベル2)が自動表示されたときの補助地図の縮尺・傾きは、切り換えられません。
- 高速道路を走行中にレベル1を受信すると、各インターチェンジまでの所要時間を示すページが表示されます。ルート案内中は、降りるインターチェンジまでの所要時間の情報がある場合は、そのページがはじめに表示されます。



緊急メッセージ/注意警戒情報

受信すると、ただちに表示されます。



(例: 緊急メッセージの場合)

■複数ページ受信したときに次のページを表示したいときは

決定 を選ぶ

または

リモコンの(決定)を押す

■メッセージを消去するには

現在地 を押す

受信するFM放送局を選ぶ

VICS 情報を提供している放送局を選局してください。

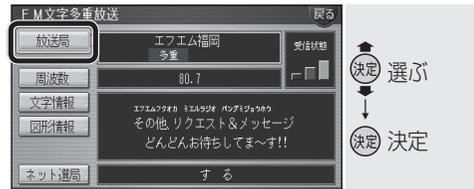
■放送局リストから選ぶ

1 メニュー画面「情報」から FM文字多重放送 を選ぶ



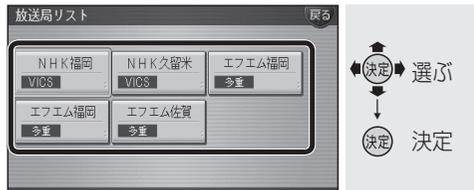
● 「FM文字多重放送画面」が表示されます。

2 放送局 を選ぶ



● 受信可能なFM放送局のリストが表示されます。

3 受信したい放送局を選ぶ



放送局リストの見かた

VICS : VICS情報を提供している放送局 (FM-VICSはNHK放送局から提供されています。)

多重 : FM文字多重放送を提供している放送局

お願い

● 放送局を選んだあと、受信状態を確認してください。(P. 右記)

■FM文字多重放送画面の見かた



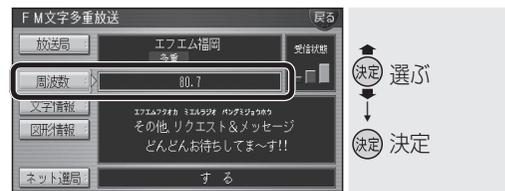
FMチューナーの受信状態 (4段階表示: 0~3本)

FM文字多重放送の番組連動情報 (曲名やグループ名などを表示)

お知らせ

● 放送局は、周波数で選ぶこともできます。

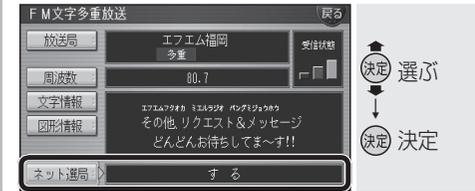
周波数 を選び、



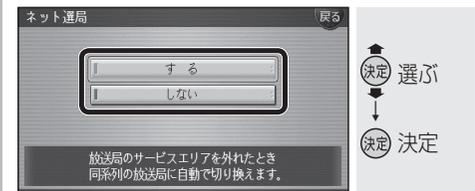
手動で選局 決定 自動で選局

受信状態によって放送局を自動的に切り換える(ネット選局)

1 「FM文字多重放送画面」から ネット選局 を選ぶ



2 ネット選局を「する」または「しない」を選ぶ



● 通常は「する」を選んでください。

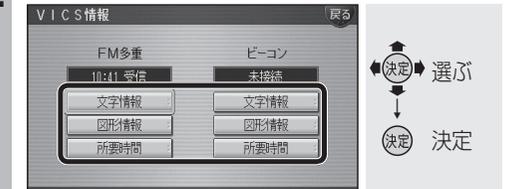
VICS情報をメニュー画面から見る

文字情報(レベル1)、図形情報(レベル2)、所要時間を見ることができます。

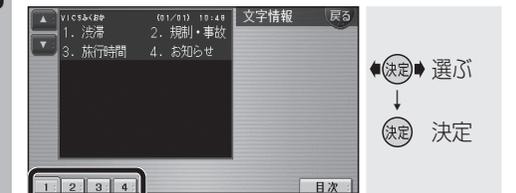
1 メニュー画面「情報」から VICS情報 を選ぶ



2 見たい項目を選ぶ



3 見たい情報の番号を選ぶ



(例: FM多重 1. 渋滞)

ページ切替: ▲ ▼ をタッチする。

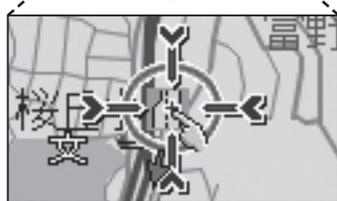
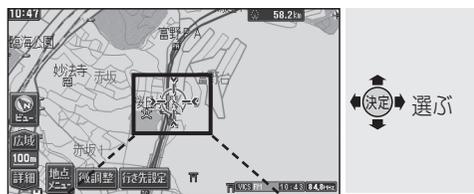
目次を表示: 目次 を選ぶ。

お知らせ

- 受信していないときは、「未受信」と表示されます。
- ビーコンによるVICS情報を受信するには、別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)が必要です。

事象・規制マークの内容を確認する

1 事象・規制情報マークにカーソルを合わせ、指マーク(指)を表示させる



2 地点メニューを選ぶ



表示を消すには、「戻る」を選んでください。

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所/天気/渋滞データバンクの情報を表示できます。

● 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

■ 渋滞データバンクを表示する

メニュー画面 情報 から 渋滞データバンク を選ぶ



● 渋滞データバンクが表示されます。

お知らせ

● 渋滞データバンク表示を解除するには、「現在地」を押してください。



お知らせ

- 下記の制限があります。
種類：スタンダードマップのみ
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：10 m～1.6 km
操作：スクロール、縮尺切替 可

■ 天気を設定する場合

1 天気を選ぶ



2 晴れ / 雨 を選ぶ



● 設定された天気の条件で、渋滞情報が表示されます。



■ 時刻を微調整する場合

タッチ操作のみ

-1時間 -10分 +10分 +1時間 を選ぶ



● タッチすることにより、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。



お知らせ

- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探求することもできます。(P.67ページ)

■ 日時を設定する場合

1 カレンダーを選ぶ



2 日付を設定する



3 時刻*を設定し、「完了」を選ぶ



● 設定された日時の渋滞情報が表示されます。

*24時間制/10分単位で入力してください。



お知らせ

- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探求することもできます。(P.67ページ)

FM文字多重放送を見る

■ FM文字多重放送とは

FM文字多重放送は、FMラジオの音声電波と同時に文字やデータなどを送信しています。現在放送されている内容(曲名やアーティスト名など:番組連動情報)のほか、ニュースや天気予報などの独立したチャンネル情報も見ることができます。

準備

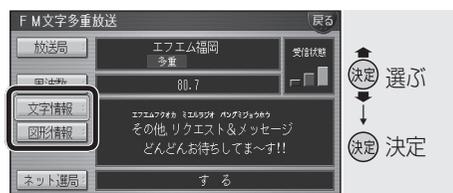
FM文字多重放送を提供している放送局を選局してください。(P.94ページ)

FM文字多重放送の文字情報/図形情報を見る

1 メニュー画面「情報」からFM文字多重放送を選ぶ

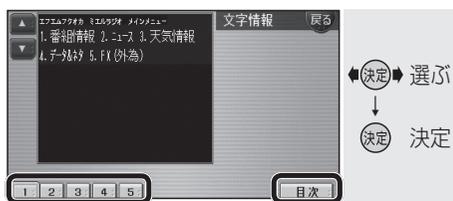


2 文字情報または図形情報を選ぶ



● 文字情報/図形情報が表示されます。

3 見たい情報の番号を選ぶ



もくじに戻ります

FM文字多重放送を自動的に表示する

停車中に、FM文字多重の文字情報を地図上に表示できます。(FMインフォメーション)(設定のしかた P.160ページ)

■ 停車すると

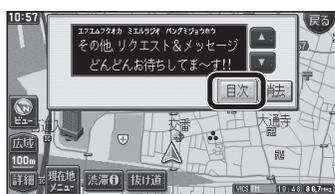
1 自動的に番組連動情報が表示されます。



- ページが複数あるときは、自動的に切り換わります。
- ▲ ▼ をタッチしても、手動でページを切り換えられます。(手動で切り換えると自動ページ切り換えは行わなくなります。)



2 目次を選ぶ

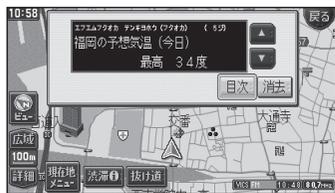


- もくじが表示されます。
- 戻る を選ぶと、ひとつ上の階層が表示されます。

3 見たい情報の番号を選ぶ



- 選んだ情報が表示されます。



■ 車を発進させたとき

1 車を発進させると、自動的に表示が消えます。



- FMインフォメーションを手動で消すには「現在地」を押す。

2 信号待ちなどで停車すると



- 前回停車したときと同じページが表示されます。

3 自動表示をやめたいときは、消去を選ぶ



- 表示が消えます。
- FMインフォメーションが自動的に「自動表示しない」に設定されます。(再度「自動表示する」に設定するには P.160ページ)

お知らせ

- VICSの文字情報は表示されません。
- ネット選局により周波数が変わったときには、番組連動情報を表示します。
- ニュースなどの内容は、表示するまでに多少時間がかかることがあります。(文字データの読み込みに時間がかかるため)
- NHKのFM文字多重放送は、2007年3月末をもって終了します。

FM文字多重放送の放送内容については、個人で利用する以外は著作権法上、権利者に無断で使用できません。またFM文字多重放送で表示される内容については、一切の責任を負いかねます。